~踊る、鳴らす、詩う~

自然をこよなく愛したベートーヴェン。

彼がつくった交響曲第6番「田園」からインスピレーションを受けて、新しい舞台作品ができました。 豊かな表情を持つ「自然」を、ダンス、てことば*、打楽器演奏で、身体全身で表現します。 今回だけのオリジナル作品を、ぜひご覧ください!

*てことば:手話をベースに視覚的芸術に昇華させた表現

出演者



桜井しおり*



野口綾子* 企画・構成・演出・ピアノ



MAHO



YUTO ・・・・・ 『フダンサー(ダンスチーム講師) デフダンサー(ダンスチーム講師)



Sasa-Marie ろう詩人 (てことばチーム講師)



藤井 健 パーカッショニスト/ CODA(打楽器チーム講師)



齋藤綾乃* バーカッショニスト (打楽器チーム講師)



宮楠菜穂 *

ワークショップ参加者のみなさん(ダンスチーム、てことばチーム、打楽器チーム) * 東京文化会館ワークショップ・リーダー

2025年11月23日(日・祝)

①12:30~13:30(12:00開場) ②15:00~16:00(14:30開場)

デフリンピックスクエア:国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 小ホール

主催:東京都/東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)

企画制作:東京文化会館 事業係 \mathbb{X} @tbunka_official



手話での情報はこちら▶



音声コード Uni-Voice 専用アプリ等で読み取ると、 内容を音声で聞くことができます。









ワークショップの様子

応募によって集まった小学生から高校生までのろう者、難聴者、CODA*、SODA** の参加者達が夏から稽古を重ね、一緒に新しい作品を創りあげました。

CODA*: ろう者の親を持つ聞こえる子供 SODA**: ろう者の兄弟姉妹を持つ聞こえる人











《スタッフ》

衣裳:増田惠美(モマ・ワークショップ)/ 照明:望月太介(ASG) / 舞台監督:穂積千寿 (ザ・スタッフ) / 演出助手:牛頭奈織美 / 衣裳製作:寺田和恵 (モマ・ワークショップ) / てことばチーム講師:Yumiko Mary Kawai (ろう俳優) / 手話通訳:石川ありす、岡島珠実、加藤裕子、瀬戸 勇、瀬戸口裕子、平原礼奈

観覧申込

申込開始:10月24日(金)10:00 先着順(事前申込制)

観覧無料(全席自由)当日受付分の席もご用意があります。(当日受付分の詳細については東京文化会館ウェブサイトでお知らせいたします。)

- ※小学生以上対象。
- ※車椅子席のご用意がございます。
- ご希望の方は車椅子席を選択してください(枚数限定)。

● お申込み

Livepocket

https://t.livepocket.jp/e/den-en

● お問合せ

東京文化会館事業係舞響詩「田園」担当電話:03-3828-2111(代表)

(9:00~17:00※休館日を除く)

メールアドレス: info-jigyo@t-bunka.jp



Livepocket



t-bunka.jp

ご用意している鑑賞サポート

● ヒアリングループ(全席対応)

補聴器や人工内耳を使用する方へ、舞台上の音声をより効果的に伝えるヒアリングループを設置しています。

● 音を振動に変換する機器

音を振動に変換する手持ち型の機器 「タッチ・ザ・サウンド・ピクニック」 を 貸し出します。

※貸出機器等は、数に限りがございます。
その他、聴覚、視覚支援ツールをご用意いたします(事前申込制)。
詳しくはウェブサイトをご確認ください。





金箱淳一 《タッチ・ザ・サウンド・ビクニック》 2017年 撮影: 木奥恵三

アクセス 国立オリンピック記念青少年総合センターカルチャー棟 小ホール



- □小田急線 参宮橋駅より徒歩7分
- □東京メトロ千代田線 代々木公園駅より徒歩10分

● **デフリンピックスクエア** とは

大会期間中、運営や輸送、選手同士の交流など様々な機能を集約した拠点として「デフリンピックスクエア」を国立オリンピック記念青少年総合センターに設置します。 大会運営本部、輸送のハブ、メディアセンター、練習会場等の機能をもつ大会運営拠点に加え、多くの皆さまが楽しみながら新技術を活用したユニバーサルコミュニケー ションや交流、東京の芸術文化を体験できる機会など、選手や来場者向けの様々なプログラムを展開します。

● **オールウェルカムTOKYO** とは

~ 感動と共感が、東京を、未来を、変えていく。みんなでつなげるサポートの輪。~

オールウェルカム TOKYO は、芸術文化を中心に、アクセシビリティ向上に取り組むみなさまとともに、障害の有無や、言語・文化の違いを超えて、もっとだれもが楽しめる東京を目指すキャンペーンです。【特設サイト】https://awt.rekibun.or.jp/